

講義名称	文学	担当教員名	佐竹 美穂
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	文学 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM142

授業のキーワード	近代的な自我と孤独、漱石の女性観、個人主義
授業の概要	作家の人気投票では1位に上げられ、国民作家とも評されて愛読されている夏目漱石の作品の特色、魅力について検討します。
期待される学習成果 (目標)	1. 漱石という作家の多様性について学ぶことができます。 2. 西欧の近代的文学手法による、新しい日本の近代小説の展開を学ぶことが出来ます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	導入	半年間の授業の紹介と参考文献の紹介、受講上の注意の説明等を行います。
2	漱石の生い立ちと明治	漱石の生い立ちと明治維新以降の近代化政策について学びます。
3	第2回目の続き	文明開花がもたらした文学への影響を見ていきます。
4	第3回目の続き	2回目に引き続き、文明開花がもたらした近代文学の生成についてみていきます。
5	風刺と猫	『我が輩は猫である』を通して漱石の風刺姿勢を見ていきます。
6	個人主義	『私の個人主義』より漱石の”個人”を見ていきます。
7	漱石の描く女	漱石の描く女性の高慢生、不可解性等を見ていきます。
8	近代と青春	『三四郎』で描かれる近代青春群像を見ていきます。
9	恋と不倫	漱石はなぜ不倫を設定したのか考えてみます。
10	エゴイズムと狂気	『行人』を通して一郎の狂気について考えていきます。
11	エゴイズムと孤独	『心』を通して漱石の追求した絶対孤独について見ていきます。
12	11回目の続き	11回と同じ。
13	漱石の行方	『明暗』より漱石はどこへ向かうのか推理します。
14	13回目の続き	13回と同じ
15	まとめ	漱石作品の魅力について考えます。

定期試験	レポート試験
授業時間外学習	漱石の作品を読んでみてください。
評価方法	レポート評価70%、授業貢献度30%
使用する教科書 (必ず購入してください)	特に指定せず、必要に応じて資料を配布します。
参考文献	・石原千秋『漱石はどう読まれてきたか』新潮選書 ・新潮文庫編『文豪ナビ 夏目漱石』新潮文庫